

令和6年度のまちづくり

市政執行方針

第1回定例会市議会において、柴田市長が新年度の市政執行方針演説を行いました。

市政執行方針は、新年度にどのようなまちづくりを行うのかを明らかにするもので、この方針に基づいて各事業を進めるものです。

そこで、総額60億4670万円の新年度予算とともに、その概要についてお知らせします。

01 市民と協働で創るまち

■協働のまちづくりの推進

● 住み慣れた地域で将来とも安心して暮らしていくためには、自らが、まちづくりや地域課題に関心をもち、主体的に取り組むことが不可欠なことから、地域団体などが取り組む諸活動に対して、必要な支援を継続し、市民と行政が「共通する目的の達成に向け、ともに考え、ともに行動する」協働のまちづくりを推進します。

■広報広聴活動の推進

● 「広報うたしない」を見やすく親しみやすい紙面にするため、紙面の工夫と内容の充実に努めます。

研修参加を促進し、高度で専門的な研修への派遣を継続します。

■財政の健全化

● 限られた財源を効率的、効果的に活用し、持続可能な財政構造を目指し、将来世代に負担を残さぬよう、一層の健全化に努めます。

■広域行政の推進

● 中空知広域市町村圏組合の構成市町において圏域内の課題解決に向け、相互補完を図り、中空知定住自立圏形成協定に基づく各種取り組みを推進します。また、北海道空知地域創生協議会に参加することで、持続可能な地域の実現と活性化に努めます。

■情報化の取り組み

● 国の自治体DX推進計画に基づいて、情報システムの標準化や行政手続のオンライン化により、住民の利便性向上と行政運営の効率化に向けて取り組みます。

02 活力と魅力あふれるまち

■商工業の振興

● 「プレミアム付商品券発行事業」への支援はもとより、「うたしない企業の実顔応援補助金」を継続するなど、地域経済の活性化に取

り組みます。

● 企業誘致活動については、対象企業の発掘や誘致実現に向け、独自の取り組みはもとより、「歌志内市産業振興アドバイザー」の専門的な知識に基づく助言や情報提供を得ながら推進します。

● 「スーパーマーケット」のオープンから1年を迎え、地域の賑わいの醸成に努められるよう期待するとともに、併設する地域交流施設の効果的な活用に努めます。



■鉱業の振興

● 北海道電力(株)奈井江発電所及び砂川発電所の令和9年3月末での廃止が決定され、空知炭礦グループによる露頭炭採掘の終了により地域経済及び雇用に大きな影響を与えることから、関係機関との情報共有に努めながら、必要な支援並びに対策を講じます。

■農業の振興

● 民間法人へ譲渡し3年目を迎えたワイン用ぶどう栽培事業は、これ

までの取り組みの成果から一定程度の収穫量が見込めるとのことから、独自のワイン醸造による事業の安定化に期待するとともに、事業者はもとより関係機関と連携し、必要な支援を行います。

■有害鳥獣対策の推進

●春・秋のエゾシカ一斉駆除をはじめ、ヒグマ対策として、猟友会や警察との連携、近隣市町との情報共有など広域的な対策を含め取り組みます。

■観光事業の推進

●「歌志内市観光振興計画」を基に、観光産業を主たる地域産業に成長させることを目指し取り組みます。また、地域おこし協力隊員を引き続き採用し、イベントの企画立案、観光情報等の発信に努めるとともに、道の駅附帯施設については、指定管理者の選定に取り組みます。

●(株)歌志内振興公社が経営するチロルの湯については、近隣を含めた人口減少による利用者の減少など、厳しい経営が続いています。健康増進施設として必要な支援を行うとともに、同社と連携のもとスポーツ合宿等の誘致を進めます。

■労働行政の推進

●商工会議所など関係機関との情報

共有や、合同企業説明会への参加を促進するなど、人材の確保及び雇用の確保に努めます。

■定住化の促進

●充実した子育て支援制度や教育環境を総合的にPRするとともに、移住応援助成金制度や、子育て中の女性を対象とする、就労のために必要な資格や免許の取得助成制度など、子育て世代を中心とした定住化の推進に努めます。

■交流人口を増やす取り組み

●かもい岳スキー場や雲海の里かもい岳、チロルの湯などを経営している民間企業との連携強化、さらには、「市民祭り」や冬の風物詩である「なまはげ祭り」など、積極的に活動されている諸団体への支援を継続するとともに、新たな地域資源の発掘を含め本市ならではの魅力ある地域づくりを進めます。



03 健康で心ふれあうまち

■地域福祉の推進

●すべての市民が健康で幸せな人生を長く続けられるよう、引き続き「健康寿命の延伸」を目指します。

■高齢者福祉の推進

●実証実験を行った公共交通機関のバス及びタクシーを利用した市内移動支援については、新年度より本格実施に移行し、引きこもり防止や社会参加ができるよう外出支援を行います。

●歌志内市デイ・サービスセンターについては、利用者の皆さまが安全で快適なサービスが受けられるように、エアコン増設などの環境整備を行います。

●市内の福祉施設に就労し、定住する意思をもって転入される方に対して新たに支援金を交付することにより、不足している人材の確保とともに移住の促進を図ります。

■児童福祉の推進

●認定こども園における質の高い幼児教育の提供とともに、利用するすべての子どもたちに体験や学習、交流などの機会を引き続き提供します。

■障がい者福祉の推進

●住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、各種サービスの提供を推進し、障がい者の自立と社会参加の促進を図ります。

■保健行政の推進

●市民の誰もがより長く健康で幸せに暮らし続けられるよう、予防対策事業及び健康づくり事業を推進します。

●国民健康保険事業の一環として、被保険者の健康の保持増進のため「データヘルス計画・特定健康診査等実施計画」に基づく特定健康診査の受診率向上や、特定保健指導及び重症化予防事業を実施します。

●感染症対策事業については、インフルエンザ予防接種の無料接種を引き続き18歳以下の子ども、妊婦及び高齢者を対象に実施するとともに、新型コロナウイルスの定期接種に伴う接種費用の自己負担の一部を助成することにより、重症化の予防と経済的負担の軽減を図ります。

●带状疱疹たいじょうほうしんのワクチン接種による予防対策については、新たに接種費用の一部を助成することにより接種者の増につなげ、発症及び重症化の予防に取り組みます。

■病院事業の運営

●「歌志内市立病院経営強化プラン」に基づき、令和7年度よりリハビリテーションが再開できるよう取り組みます。

●医師体制については、新たな医師1名を迎え、固定医師2名体制に変更はありませんが、引き続き北海道大学病院や北海道地域医療振興財団の支援を受け、安定的な医療の提供に努めます。

●建設改良工事については、院内照明のLED化の工事を行うとともに、医療機器等については、検査システムや患者送迎車などの更新を行います。

■保険事業の推進

●国民健康保険事業については、北海道が実施主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保に取り組んでいます。

●適正な保険税の賦課・徴収に努めるとともに、北海道国民健康保険運営方針及び空知中部広域連合の計画に基づき、医療費の適正化を図りながら各種保健事業を推進し、事業の健全な運営と国保財政の安定化に努めます。

●後期高齢者医療事業については、被保険者が安心して医療が受けら

れるよう、運営主体である北海道後期高齢者医療広域連合の計画に基づき、制度の円滑な運用に努めます。

●子ども医療費助成については、子育て世帯の経済的負担を軽減し、次代を担う子どもたちの健やかな育成を図るため、18歳までの医療費無料化を継続します。



04 安心して快適に暮らせるまち

■道路・公営住宅等の整備

●道路や河川、治山施設などの日常的なパトロールを継続し、必要に応じて北海道に対し維持管理などの要望を行います。

●道路事業については、舗装の維持補修等を行うなど、利用者の利便性向上を図ります。

●橋りょう整備については、「歌志

内市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの延命化に向け、計画的な修繕事業を行うことで、安全性の確保に努めます。

●河川事業については、近年の局地的豪雨被害対策及び普通河川の維持のため、河川の浚渫や護岸改修など浸水対策の強化に努めます。

●都市計画事業については、「歌志内市立地適正化計画」に基づき、居住機能や医療・福祉、商業、公共交通などの様々な都市機能の誘導を図ることで、コンパクト化を促進し、機能的で利便性が高い快適なまちづくりを進めます。

●市営住宅の整備については、東光三区地区改良住宅2棟32戸の屋上防水・外壁塗装及び東光三区地区改良住宅1棟20戸の灯油メーター器更新を実施するとともに、中村中央地区改良住宅1棟6戸の解体除却のほか、市営住宅の集約化を進めます。

■上・下水道事業の推進

●上水道事業については、空知広域水道企業団の管理のもと、安全で安定的な水道水の供給が確保されるよう努めます。

●下水道事業については、未整備住宅への水洗化促進に努めるとも

に、マンホール内の目視点検を継続するほか、カメラ調査による結果に基づき、不明水の止水対策を行います。また、地方公営企業法を適用した会計については、持続的かつ安定的な運営に努めます。

■環境衛生事業の推進

●ごみの不法投棄や不適正排出の防止を図るなど環境美化に努めます。

●八手の糞駆除に要した費用の一部助成を継続し、安全な生活環境の維持を図ります。

●環境保全の推進については、脱炭素社会の実現に向け、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。今後、温室効果ガス排出量の削減等を行うため、「地球温暖化対策実行計画 区域施策編」を策定し、脱炭素社会を目指した取り組みを進めます。

●ごみの減量と再資源化については、市民や地域、団体などと連携を密にするとともに、資源回収奨励金の交付により資源物の回収促進に努め、再資源化を図ります。

●可燃ごみの処理については、中・北空知廃棄物処理広域連合の焼却施設において円滑に適正処理されるよう、施設から排出された焼却

灰を処理する東光最終処分場の適正な管理運営に努めます。

- また、上歌最終処分場については、引き続き一般廃棄物の受け入れに努めます。なお、赤平市からの一般廃棄物については、広域的な行政運営という視点に立ち、常に情報共有を図りながら、受け入れを継続します。
- し尿等の処理については、石狩川流域下水道組合及び赤平市との連携を図りながら、適正な共同処理に努めます。

■ 消防行政の推進

- 多種多様化する災害に迅速に対応するため、消防資機材の整備・充実はもとより、消防団員の教育・訓練の強化に努めます。
- 火災予防については、啓発活動の強化を図り、無火災を目指します。
- 救急業務については、近年、増加傾向にある救急出場事案を検証し、救急車の適正利用に係る啓発活動に努めます。

- 消防の広域化については、



「広域化推進計画」を踏まえて諸課題の調査・検討を進め、関係機関と協議します。

■ 防災対策

- 避難訓練や防災ハザードマップを活用した説明会を開催するなど、自主防災活動の普及啓発に努めます。食料や生活用品などの防災備蓄品については、効果的な備蓄や活用を努めます。



■ 防犯対策

- 自主防犯活動に取り組む諸団体への支援など、地域ぐるみによる防犯体制の強化に努めます。

■ 交通安全の推進

- 交通事故死ゼロ5000日の目標達成に向け、交通事故のない安全なまちづくりを進めるため、交通安全運動及び啓発活動を行い、交通事故抑止対策を推進します。

■ 消費者行政の推進

- 悪質商法や霊感商法、振り込め詐欺など複雑かつ巧妙化するなか、消費者被害の未然防止と被害相談への迅速な対応が求められているため、引き続き滝川地方消費者センターなど関係機関と連携し、消費者保護に努めます。

欺など複雑かつ巧妙化するなか、消費者被害の未然防止と被害相談への迅速な対応が求められているため、引き続き滝川地方消費者センターなど関係機関と連携し、消費者保護に努めます。

教育行政執行方針

市政執行方針演説に続き、織田教育長が令和6年度の教育行政執行方針について演説を行いました。
主な内容は次のとおりです。

01 学校教育の充実

- 「歌志内学園」は開校4年目を迎え、義務教育9年間を見通した教育課程を編成するなかで、子ども一人ひとりの可能性を引き出す教育を推進し、「歌志内学園」だからこそできる連続性や系統性を重視した教育活動をより明確にし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を目指し、学校教育の充実を図ります。
- ICT環境の充実や必要な家庭へ

05 豊かな心を育む 教育と文化のまち

※具体的な施策などについては、教育行政執行方針で、くわしくお知らせします。

- のオンライン学習通信費の負担、ICT支援員の配置などを行うとともに、高等学校等入学時のパソコン購入費助成も継続します。
- いじめ防止対策や不登校児童生徒への支援については、いじめの未然防止、不登校等の早期把握・早期対応に取り組み、全ての子ども達が安心して学校に通えるよう、迅速で適切な対応を心がけます。
- 施設整備については、屋内消火栓設備改修のほかグラウンド整備や体育館建具改修などを行います。
- 老朽化の著しい教職員住宅につい

ては、転勤の多い管理職等に対して安定的で良好な居住環境を提供するため、建て替えを行います。

- コミュニティ・スクールについては、学校、家庭、地域との連携強化を図りながら、子どもや学校が抱える課題を共有し、地域学校協働活動を通じた学校支援を企画するなどして、地域ぐるみで支える学校づくりを進めます。

- 児童生徒を持つ家庭が安心して子育てに集中できる環境を整えるため、学校給食費無料化、高等学校等就学支援金をはじめとする充実した子育て支援策を引き続き実施します。



02 社会教育の充実

- 「第8次歌志内市社会教育中期計画」の基本目標である『地域への愛着や誇りの育成と時代の変化への対応』に向けた各種取り組みを推進するとともに、社会や家庭で

学んだことを様々な場で活かすことができるよう、社会教育の充実を図ります。

- 幼児期及び幼保小接続期の教育の質的向上に向け、認定こども園と歌志内学園が連携し、必要な情報共有や学習機会を設け、子育て支援及び教育内容の充実に努めます。
- 児童館、児童センターにおける各種事業を引き続き実施し、利用が促進されることを目指します。
- 市民講座「チロル学園」については、受講生にとって関心の高いテーマを中心とした学習機会の提供に努め、様々な活動を推進します。
- 図書館については、蔵書の更新や貸出業務のほか、読み聞かせ等の読書推進事業を実施し、より多くの市民に利用されるよう努めます。
- 市民の健康保持と増進については、楽しんで体を動かすことのできるスポーツ推進事業を展開するとともに、冬の運動不足解消のため、スキー場シーズン券購入費助成を継続します。
- 学校における部活動の在り方については、国が示したガイドラインでは、令和7年度までを「改革推進期間」として、休日の地域連携・地域移行などを進めています。

今後、児童生徒数の減少に伴い部活動の存続自体が懸念されることから、北海道や近隣市町の動向を見極めながら対策を検討します。



- 芸術・文化の充実については、各種サークル活動への支援を継続するほか、市民芸術文化祭などを通じて、自らがまちの文化を担うという意識の醸成を図ります。
- 児童館等一元化施設については、令和7年度の完成、供用開始に向け新築工事に着手します。学校と認定こども園に加え、児童館、教育委員会などを含めた一元化施設が同じ敷地内に集約されることにより、連携がさらに強化され、子育て・教育の拠点として、それぞれの機能が十分に発揮できることを目指します。また、図書館やコミュニティ機能、市民体育館の代

替機能を備えた複合施設として、多くの市民が気軽に利用し、世代間交流が進むことによる付加価値を高めるため、ソフト面を中心に有効活用に向けた検討を進めます。

- 市民体育館については、歌志内学園体育館の一般開放事業への転換を検討するとともに、近隣市町の体育施設やプールの共同利用などを引き続き促進します。
- 「うたみん」については、一元化施設の供用開始後は、図書館や教育委員会事務局の一部を移転する予定としていますが、図書コーナーを設け、これまで同様、サークル活動や各種イベントなどでの利用を促進し、本町地区の拠点施設として、多くの市民が利用できる環境づくりを進めます。
- 郷土館「ゆめつむぎ」については、展示室の計画的なリニューアル等について検討を行います。
- 旧空知炭鉱倶楽部「こもれびの杜記念館」については、老朽化が著しく、施設見学にも支障を来していることから、早期の閉館、解体を予定していますが、本市における貴重な歴史遺産であったことから、伝承していくための取り組みを検討します。

**令和6年度
当初予算の概要**

令和6年度の予算編成は、人口減少や日常化したコロナ対策、物価高騰対策といった喫緊の課題などを考慮しながら、限られた財源を効率的、効果的に活用し、市内事業者への支援継続や住環境・教育環境の整備などの充実強化を図り、「みんなが笑顔あふれるまち」、「すべての市民が幸せを実感できるまちづくり」の実現をめざすこととしました。

「市民と協働で創るまち」については、行政協力費や地域づくり活動補助金等の町内会・自治会への支援や、デジタル社会に対応する行政体制の確立と住民の利便性の向上に取り組みます。

「活力と魅力あふれるまち」については、道内外でのPR活動や各種助成をはじめとした移住定住の施策を引き続き推進するほか、商業振興と消費喚起を目的とする「プレミアム付商品券発行事業」への支援継続など市内事業者を対象とする支援などに取り組み、地域経済及び市民生活の活性化を図ります。また、本年度からスタートする観光振興計画を基に観光産業の活性化を図り、歌志内

の活力と魅力の向上を目指します。

「健康で心ふれあうまち」については、新たに带状疱疹ワクチンの接種や、費用の一部助成、医療費無料化の継続、認定こども園における幼児教育の充実、市立病院の医療機器更新など、子育て環境や健康増進、地域医療の充実を図るほか、75歳以上の市民を対象に実証実験を行っていた市内移動支援については、対象を65歳以上に拡大し、本格実施として取り組み、誰もが住み慣れた地域で生きがいのある生活を送っていただけのように、介護や福祉に係る各種サービスの継続、充実を図り、市民の「健幸寿命の延伸」を目指します。

「安心して快適に暮らせるまち」については、コンパクトなまちづくりを推進しながら、市営住宅や道路などについて必要な補修、改修を行うなど、効率的に長寿命化を図る一方、防災資機材の整備や除排雪対策、脱炭素社会を目指した取り組みを進めるため、地球温暖化対策実行計画の区域施策編を策定し、市民生活の安全性・快適性の向上を図ります。

「豊かな心を育む教育と文化のまち」については、高校入学時のパソコン購入費助成など、子育て世帯への経済的支援を強化します。また、

児童センター等一元化施設の建設に着手するほか、学校やコミュニティセンター等の施設整備、コミュニテ

ィスクールの導入などにより、地域が一体となって子育て・教育を行う環境づくりに取り組みます。

令和6年度の予算総額は60億4,670万円

会計別	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増減	伸び率
1. 一般会計	47億3,000万円	42億1,000万円	5億2,000万円	12.4%
2. 特別会計	1億6,970万円	1億7,900万円	△930万円	△5.2%
① 国民健康保険	8,720万円	9,850万円	△1,130万円	△11.5%
② 後期高齢者医療	8,250万円	8,050万円	200万円	2.5%
一般・特別会計合計	48億9,970万円	43億8,900万円	5億1,070万円	11.6%
3. 病院事業会計	7億9,500万円	7億9,900万円	△400万円	△0.5%
4. 下水道事業会計	3億5,200万円	3億6,100万円	△900万円	△2.5%
全会計の総計	60億4,670万円	55億4,900万円	4億9,770万円	9.0%

一般会計当初予算の概要

本市の基本的な経費を計上している一般会計について、各支出科目別の主な使い道や、前年度当初予算と比較したときの主な増減などは次のとおりです。

なお、「」内の数字は、本年2月末の人口2664人で算出した市民1人当たりの予算額です。

議会費 5122万3千円
【1万9228円】

議員報酬や議会の運営に使われる経費で、議員報酬の増などにより、前年度と比べ112万5千円増加しました。

総務費 3億2072万4千円
【12万392円】

庁舎管理費や徴税、戸籍、選挙、統計調査、監査委員などにかかる経費で、共済費や教職員住宅建設事業に係る工事請負費の増などにより、前年度と比べ1678万5千円増加しました。

民生費 10億4196万5千円
【39万1128円】

高齢者サービスや生活保護費、障がい福祉サービスなどに使われる経費で、老人福祉施設措置費や福祉関連事業従事者移住支援金などが増と

なる一方、生活保護費の減などにより、前年度と比べ2724万9千円増加しました。

衛生費 4億7127万6千円
【17万6905円】

保健予防対策やごみ処理、環境衛生などに使われる経費で、ごみ分別収集事業に係る備品購入費の減などにより、前年度と比べ301万4千円減少しました。

商工費 1億4503万7千円
【5万4443円】

商工業の振興対策や観光振興などに使われる経費で、観光振興計画策定業務委託料、宿泊費補助事業の減などにより前年度と比べ2750万9千円減少しました。

土木費 4億7162万7千円
【17万7037円】

道路整備や除排雪、公営住宅の整備などに使われる経費で、道路維持一般経費に係る備品購入費、橋りょう改修事業に係る調査設計委託料の減などにより、前年度と比べ1億4700万4千円減少しました。

消防費 4185万7千円
【1万5712円】

消防の活動や施設整備に使われる経費で、消防業務管理システム導入委託料、消防創立100周年記念式

典事業の減などにより、前年度と比べ316万5千円減少しました。

教育費 9億995万7千円
【34万1575円】

学校教育や社会教育の振興などに使われる経費で、コミュニケーションターエアコン設置、児童センター等一元化施設建設事業の増などにより、前年度と比べ6億558万円増加しました。

公債費

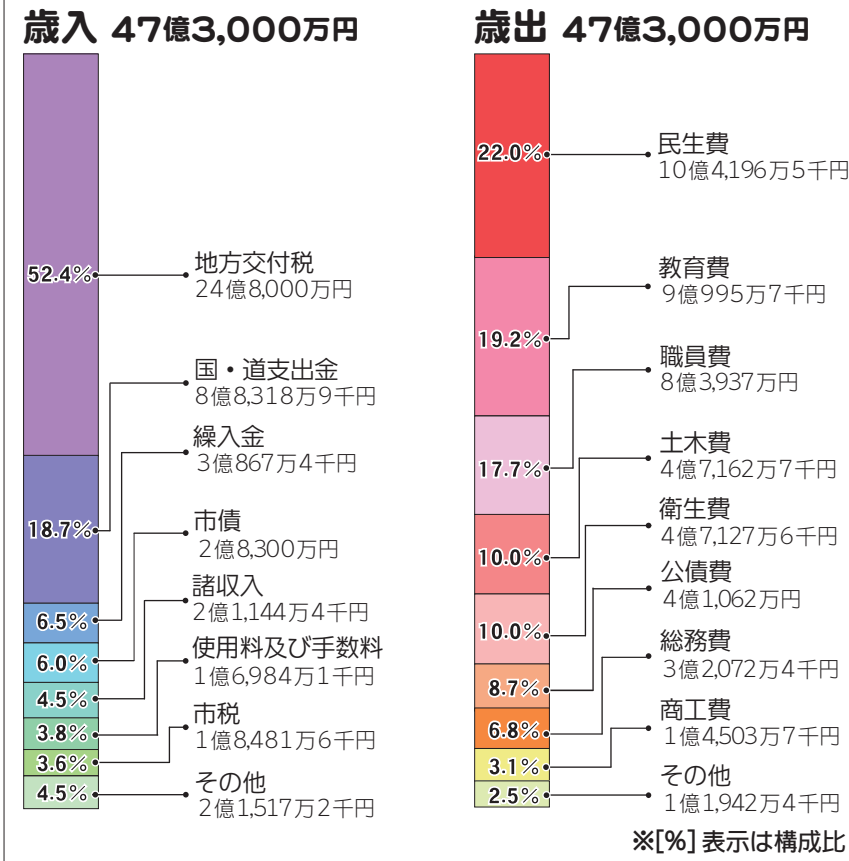
4億1062万円
【15万4137円】

事業のために借り入れた市債の返済金で、前年度と比べ679万8千円増加しました。

職員費 8億393万7千円
【31万5079円】

市職員の給料などを支払う経費で、前年度と比べ3905万4千円増加しました。

■一般会計歳入歳出当初予算



令和6年度の主な事業と予算

※太字は新規または充実する事業です。

1 市民と協働で創るまち

- 地域づくり活動支援事業（補助率2/3） 100万円
- 効率的な行政運営 100万円
- 総合行政システム等の運用及び保守、機器更新 5314万円

2 活力と魅力あふれるまち

- 定住促進事業
 - ・ 定住促進助成（住宅建設等助成等） 409万6千円
 - ・ 資格取得助成 1100万円
 - ・ ふるさと応援寄附事業 40万円
- 企業版ふるさと応援寄附事業 896万7千円
- 地域おこし協力隊事業（観光情報発信、教育文化） 55万円
- 企業の笑顔応援支援事業（設備・） 1799万8千円

店舗改修補助

1000万円

- 中小企業振興保証融資事業 3000万円

- プレミアム付商品券発行 1053万円

- 地域交流施設（コミュニティスペース）の運用 319万1千円

- イベント等への補助金等（市民まつり、歌志内塊勢、なまはげの会） 230万円

- 観光施設活性化推進事業 3200万円
- 温泉施設利用促進補助金

- 施設改修事業補助金（浴室、宿泊棟の整備など） 1379万5千円

- 有害鳥獣対策 331万5千円

3 健康で心ふれあうまち

- 子育て支援事業 3195万1千円
- 認定こども園運営事業（保育料・給食費無料）

- 18歳までの子ども医療費無料 361万5千円

- 温泉施設利用優待事業（高齢者・障がい者等） 295万3千円

- 社会福祉協議会への施設運営等委託 787万4千円

- シルバーハウジング（東光・神威） 351万1千円
- 食の自立支援（給食宅配サービス） 495万6千円

- 高齢者等生活支援事業 364万円
- 除雪、草刈り支援

- 外出支援助成（75歳以上の市民へタクシー券またはバス券6千円分を交付） 495万6千円
- 外出支サービス（要介護者及び障がい者への支援） 153万7千円

- 高齢者市内移動支援（65歳以上の市民の市内移動はタクシー500円、バス100円） 444万6千円

- デイサービスセンター改修事業（エアコン増設ほか） 646万1千円

- 敬老事業 162万1千円

- 包括的支援事業（生活支援体制整備、認知症支援、介護連携推進）

245万4千円

- 介護予防普及啓発事業（社会福祉協議会へ委託） 175万円

- 介護予防任意事業（家族介護用品支給、補聴器購入費用助成等） 139万2千円

- 健康管理支援事業（調査・分析） 275万円

- がん検診無料 478万1千円

- 妊婦健康診査助成、新生児聴覚検査無料等 174万6千円

- インフルエンザ予防接種無料化（18歳以下及び妊婦、高齢者） 381万5千円

- 妊帯状疱疹ワクチン予防接種助成 347万4千円

- 病院事業会計繰出金（照明改修、医療機器更新等6977万円） 2億5千円

4 安心して快適に暮らせるまち

- コンパクトなまちづくり

- 解体除却（改良、公営住宅）1棟6戸 1060万4千円

- 移転補償 179万円

- 市営住宅の整備
- 屋上防水・外壁塗装（公営住宅2棟32戸） 1億1411万4千円

- 内部改修及び屋根改修等（改良・公営住宅） 120万1千3千円
 - 供用灯電気料（改良・公営住宅）の全額市負担 595万9千円
 - 住宅改修促進助成事業 750万円
 - 道路橋りょう等の整備
 - 舗装補修 1520万6千円
 - ウタシユナイ線等の立木伐採、草刈、植樹補植 1504万6千円
 - 防犯灯改修（LED化） 455万3千円
 - 防災対策
 - 防災資機材等の整備（防災備蓄の更新等） 289万2千円
 - 消防団員報酬（非常備） 969万円
 - 消防備品整備（常備・非常備） 327万8千円
 - 消防創立100周年記念式典事業 146万3千円
 - 蜂の巣駆除助成 45万円
 - 交通網の整備等
 - バス待合所屋根等改修 40万5千円
 - 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定 440万円
-
- 5豊かな心を育む 教育と文化のまち
 - 高等学校等就学支援 882万円
 - 就学支援金（月額15千円） 5千円
 - パソコン購入費助成（限度額4万5千円） 81万円
 - 児童・生徒修学旅行費の全額助成 171万6千円
 - 学校給食費無料 427万円
 - 奨学金貸付金制度（入学準備金・免除制度） 222万円
 - スクールバス運行業務 1068万1千円
 - ICT支援員の活用等 191万1千円
 - 義務教育学校整備事業（屋内消火栓設備更新、グラウンド整備ほか） 841万5千円
 - 外国青年招致事業（外国語指導助手） 534万8千円
 - コミュニティセンター改修（エアコン設置、鉄扉改修ほか） 1417万3千円
 - 児童館等一元化施設の建設 6億9092万7千円
 - 教職員住宅建設事業 5376万円
 - 芸術鑑賞教室 25万円

令和6年度 移動収納車巡回日程

令和6年度の移動収納車巡回日程は下表のとおりです。毎月2回運行しますので、ご利用ください。

- ▶ **取り扱い税目** 市道民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、住宅使用料、介護保険料、上下水道料、各種使用料など
- ▶ **問い合わせ** 税務グループ（市役所1階 ☎42-3217）

各月の巡回日				巡回時間・場所（各月共通）	
4月	16日(火)・26日(金)	10月	16日(水)・30日(水)	9:00～9:20	文珠第三町内会館前
5月	15日(水)・30日(木)	11月	15日(金)・28日(木)	9:25～9:35	文珠バス停横
6月	17日(月)・27日(木)	12月	16日(月)・26日(木)	9:40～9:50	文珠しらかば町内会館前
7月	16日(火)・30日(火)	1月	15日(水)・30日(木)	9:55～10:10	社会福祉協議会前
8月	19日(月)・29日(木)	2月	17日(月)・27日(木)	10:15～10:25	文珠西歌団地前
9月	13日(金)・27日(金)	3月	14日(金)・28日(金)	10:30～10:40	中村地区集会所駐車場
				10:50～11:00	神威神楽岡公園前
				11:05～11:15	神威経塚工業営業所横